




株主 通信

平成25年3月期
第2四半期報告書
平成24年4月1日～
平成24年9月30日

 理想科学工業株式会社

証券コード:6413



株主の皆様へ



株主の皆様には、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。平成25年3月期第2四半期の株主通信をお届けするにあたりご挨拶申し上げます。

当上半期は、印刷機器事業において国内及び欧州、アジアでの販売が堅調に推移しました。売上高は、前期レート換算では前年並みでしたが、為替の影響を受け前年を1.9%下回りました。一方、オルフィス本体の自社生産化により売上原価が低減し売上総利益が増加しました。営業利益は前年同期比72.6%増となりました。

また、当社は当上半期において海外の生産体制を変更いたしました。タイの生産子会社は本年4月から操業を開始しました。中国・深圳では連結子会社を設立し、従来の委託生産から自社生産に切り替え、7月から新工場での生産を開始しました。今後はリソグラフィのほぼ全機種を海外で生産する体制となります。

当社グループは、今後とも理想科学ならではの製品・サービスをお客様に提供してまいります。株主の皆様にはより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成24年12月

代表取締役社長

羽山 明

第四次中期経営計画 Riso Vision 13

(平成22年4月1日～平成25年3月31日)

中期経営方針

新規顧客の獲得による健全な成長を、経営資源の効果的な活用のもとに実現し、安定した利益体質を構築する

重点項目

- (1) インクジェット事業における販路の開拓と育成・強化
- (2) グローバルな商品企画体制・販売企画体制の構築
- (3) 生産体制・販管費構造のダイナミックな見直し

平成25年3月期経営方針

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

経営方針

インクジェット事業の拡大と孔版事業維持により、増収を実現する

重点項目

- (1) インクジェットプリンターの市場稼働台数の拡大
- (2) 孔版事業収益の維持
- (3) 新しいハード生産体制へのスムーズな移行



事業概況(連結)

当第2四半期(累計)の業績概況

国内の売上は堅調に推移したものの為替影響により減収。利益面は売上原価低減により増加

当社グループは、印刷機器事業において新規顧客を獲得し健全な成長を達成することを中期的な経営方針に掲げて運営しております。

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、国内の売上は堅調に推移しました。しかしながら為替の影響により全体の売上は前年を下回りました。利益面では、インクジェット事業において売上原価が低減したことにより営業利益は増加しました。

売上高は352億6千8百万円(前年同期比1.9%減)、営業利益は22億3百万円(同72.6%増)、経常利益は21億9千1百万円(同100.1%増)、四半期純利益は16億4千4百万円(同62.7%増)となりました。

なお、当第2四半期連結累計期間の期中平均為替レートは、米ドル79.41円(前年同期比0.41円の円高)、ユーロ100.64円(同13.15円の円高)となりました。

通期の見通し

インクジェット事業の原価低減により売上総利益が増加し、増益となる見通し

当社グループの印刷機器事業におきましては、国内の通期の売上高はインクジェット事業の伸長により堅調に推移する見込みです。しかしながら海外を含めた全体の売上は、為替の影響等もあり引き続き厳しい状況が予想されます。利益面では、インクジェット事業の単独化に伴い製造原価が低減したことと販売費及び一般管理費が計画を下回る見込みから、営業利益、経常利益、当期純利益は前年を上回る見通しです。

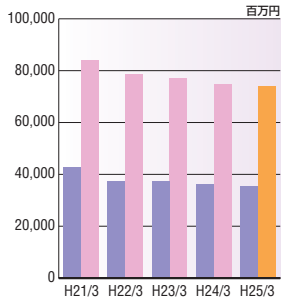
通期業績見通しは、売上高は740億円、営業利益は45億円、経常利益は46億円、当期純利益は43億円を見込んでおります。

なお、通期業績見通しにおける為替レートは、米ドル79円、ユーロ100円を前提としています。

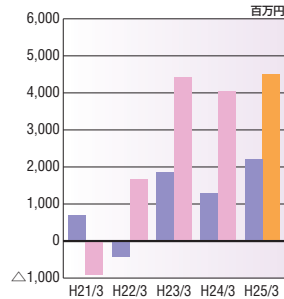
(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。

● 連結業績ハイライト

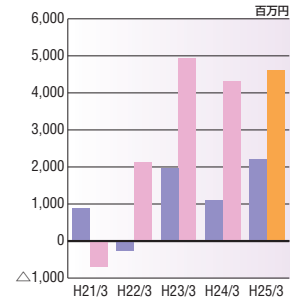
売上高



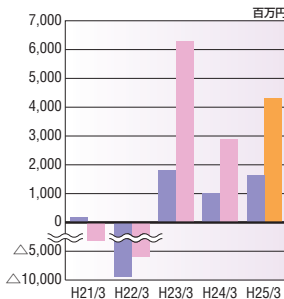
営業利益・損失



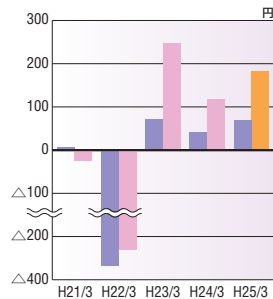
経常利益・損失



当期(四半期)純利益・損失



1株当たり当期(四半期)純利益・損失



凡例:

- 第2四半期累計
- 通期
- 通期見込

	平成21年3月期		平成22年3月期		平成23年3月期		平成24年3月期		平成25年3月期	
	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	通期	第2四半期 累計	通期見込
売上高 (百万円)	42,627	83,774	37,377	78,469	37,455	76,897	35,944	74,847	35,268	74,000
営業利益・損失 (百万円)	689	△ 913	△ 431	1,669	1,848	4,406	1,276	4,050	2,203	4,500
経常利益・損失 (百万円)	883	△ 695	△ 250	2,113	1,956	4,939	1,095	4,309	2,191	4,600
当期(四半期)純利益・損失 (百万円)	192	△ 641	△ 9,476	△ 5,937	1,812	6,288	1,010	2,886	1,644	4,300
1株当たり当期(四半期)純利益・損失 (円)	7.38	△ 24.68	△ 368.80	△ 231.06	70.83	247.45	40.39	117.40	69.66	183.10



財務諸表の概要 (連結)

● 貸借対照表

(資産の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成24年3月31日	平成24年9月30日
流動資産	50,707	47,363
● 現金及び預金	13,377	12,207
受取手形及び売掛金	14,240	11,428
有価証券	8,731	8,910
たな卸資産	11,393	11,681
その他	3,241	3,368
貸倒引当金	△ 275	△ 232
固定資産	38,989	39,565
有形固定資産	27,540	29,016
建物及び構築物	6,129	6,094
機械装置及び運搬具	921	878
土地	16,943	16,943
● その他	3,546	5,100
無形固定資産	6,709	6,143
のれん	2,009	1,672
ソフトウェア	2,303	2,456
その他	2,397	2,013
投資その他の資産	4,740	4,405
投資有価証券	1,463	1,228
その他	3,381	3,262
貸倒引当金	△ 104	△ 85
資産合計	89,697	86,928

(注) 当第2四半期の有形固定資産の減価償却累計額40,416百万円

POINT ① 現金及び預金

自己株式の取得と配当金の支払により現金及び預金が減少しました。

(負債の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成24年3月31日	平成24年9月30日
流動負債	22,676	21,317
支払手形及び買掛金	11,197	10,605
短期借入金	2,227	2,461
一年内返済予定の長期借入金	2	2
その他	9,249	8,248
固定負債	5,195	5,029
長期借入金	38	36
退職給付引当金	3,691	3,727
その他	1,465	1,264
負債合計	27,872	26,346

(純資産の部)

(単位:百万円)

科目	前期末	当第2四半期末
	平成24年3月31日	平成24年9月30日
株主資本	64,757	64,435
資本金	14,114	14,114
資本剰余金	14,779	14,779
利益剰余金	37,874	38,552
● 自己株式	△ 2,011	△ 3,011
その他の包括利益累計額	△ 2,932	△ 3,854
その他有価証券評価差額金	△ 107	△ 315
為替換算調整勘定	△ 2,825	△ 3,538
純資産合計	61,825	60,581
負債純資産合計	89,697	86,928

POINT ② 有形固定資産 その他

5月に着工した研究開発棟の建設仮勘定を計上しました。

POINT ③ 自己株式

当上半期は79万1千株(9億9千9百万円)の自己株式を取得しました。

(注)記載金額は、表示金額未満を切り捨てて表示しております。
この財務諸表は、主要な項目を表示しております。

● 損益計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成24年4月1日～ 平成24年9月30日
売上高	35,944	35,268
印刷機器事業	35,168	34,513
日本	22,254	22,491
米州	2,758	2,263
欧州	5,927	5,432
アジア	4,228	4,325
不動産その他事業	775	754
売上原価	16,623	15,209
売上総利益	19,320	20,058
販売費及び一般管理費	18,043	17,855
営業利益	1,276	2,203
営業外収益	300	303
営業外費用	481	315
経常利益	1,095	2,191
特別利益	338	21
税金等調整前四半期純利益	1,433	2,213
法人税等	423	569
四半期純利益	1,010	1,644

● キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

科 目	前第2四半期累計	当第2四半期累計
	平成23年4月1日～ 平成23年9月30日	平成24年4月1日～ 平成24年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,295	3,560
●投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 634	△ 2,248
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,796	△ 1,647
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 592	△ 371
現金及び現金同等物の増減額	△ 1,727	△ 705
現金及び現金同等物の期首残高	17,130	20,976
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,402	20,271

POINT④ 売上高

前年同期比で売上が6億円減少しました。為替による影響を除いて試算すると0.1%の増収となります。

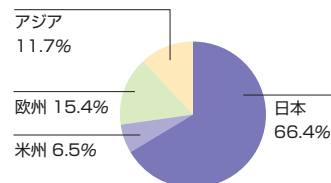
POINT⑤ 売上原価・売上総利益

インクジェット事業の売上原価が低減したことにより、売上総利益が増加しました。

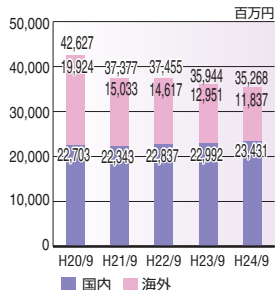
POINT⑥ 投資活動によるキャッシュ・フロー

主に研究開発棟の建設仮勘定を計上したものです。

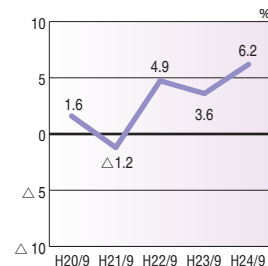
地域別売上高比率(当第2四半期累計)



国内・海外売上高(第2四半期累計)



売上高営業利益率(第2四半期累計)





エコモードを搭載した 『RISOGRAPH SDシリーズ』の新機種を発売

当社は本年5月、デジタル印刷機「RISOGRAPH SDシリーズ」の新機種として、『RISOGRAPH SD5630/SD5430/SD5430L』3機種を発売しました。

同機種は環境性能を強化し、従来の待機電力を削減する機能に加え新たに「エコモード」を搭載しました。印刷時の消費電力を通常モードより約3%削減します。また、色覚の個人差を問わず多くの方にお使いいただけるよう操作性を考慮し、「カラーユニバーサルデザイン(CUD)認証」を取得しました。

『SD5630』はA3サイズ、『SD5430』『SD5430L』はB4サイズ対応機です。



「RISOGRAPH SD5630」

タイと中国の新工場が本格稼働

当社は、デジタル印刷機「リソグラフ」の新たな生産拠点として、タイ・アユタヤ県に「RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.」を設立し、本年4月から生産を開始しました。

また、中国では広東省に「理想工業(深圳)有限公司」を設立し、これまでの委託生産を自社生産に切り替えました。従業員・設備・生産ノウハウはそのまま継承し、7月から本格稼働しました。

これらを機に、「リソグラフ」のほぼ全機種を海外で生産します。生産体制のグローバル化により、さらなる安定供給体制の強化を図ります。



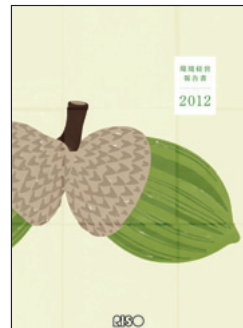
RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
(タイ・アユタヤ県)

「環境経営報告書2012」を発行

当社は、「環境経営報告書2012」を本年8月に発行しました。

本年版は、理想科学のことを初めてお知りになる方にも当社の活動をご理解いただけるように、新たに主要製品による印刷業務の効率化と環境負荷低減の両立をまとめた「理想科学の製品」ページを設けました。また、全体的に図版や写真を増やし、環境保全活動を開発、生産、物流などの流れに沿ってよりわかりやすくお伝えしています。

今後も当社は、開発型企業として環境に配慮した製品の開発に努めてまいります。



「環境経営報告書2012」

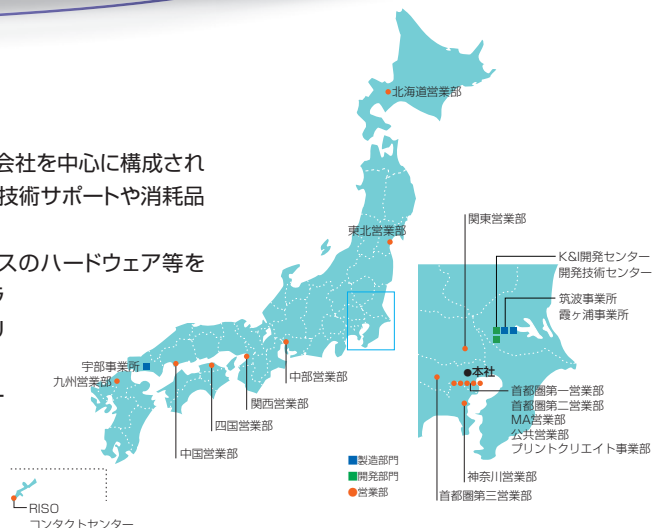


国内

当社の販売ネットワークは14営業部47支店及び販売子会社を中心に構成されています。また、当社製品を安心してご利用いただくために、技術サポートや消耗品の供給体制も全国規模で展開しております。

国内の製造拠点は3カ所あります。筑波工場はオフィスのハードウェア等を生産しています。霞ヶ浦工場はオフィスのインクとリソグラフのインク・マスターの一部を生産しています。宇部工場はリソグラフのインク・マスターの生産を受け持っています。

当社の開発部門はK&I開発センターと開発技術センターがあり、次代のRISO製品の開発に取り組んでいます。

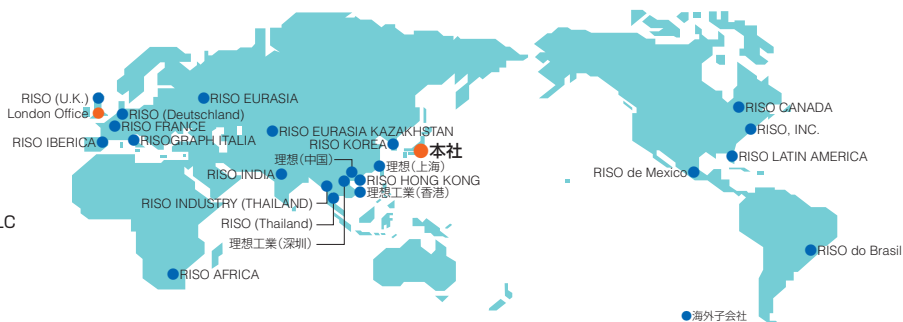


海外

当社は22の海外子会社を中心に、オフィス、リソグラフなどの販売や技術サポート、消耗品の供給を行っています。また、中国・広東省の深圳工場と珠海工場、タイ・アユタヤ県のロジャナ工場では、リソグラフ ハードウェアの生産を行っています。RISOグループ 3,000名以上のスタッフが、さまざまな国の人たちとのコミュニケーションを大切にし、多くのお客様をサポートしています。

●海外の主な子会社

- RISO, INC.
- RISO CANADA, INC.
- RISO LATIN AMERICA, INC.
- RISO de Mexico, S.A. de C.V.
- RISO do Brasil Ltda.
- RISO (U.K.) LTD.
- RISO (Deutschland) GmbH
- RISO FRANCE S.A.
- RISO IBERICA, S.A.
- RISOGRAPH ITALIA S.p.A.
- RISO EURASIA LLC
- RISO EURASIA KAZAKHSTAN LLC
- RISO AFRICA (PTY) LTD.
- 理想工業(香港)有限公司
- 理想工業(深圳)有限公司
- 理想(中国)科学工業有限公司
- 理想(上海)印刷器材有限公司
- RISO HONG KONG LTD.
- RISO (Thailand) LTD.
- RISO INDUSTRY (THAILAND) CO., LTD.
- RISO INDIA PRIVATE LTD.
- RISO KOREA LTD.

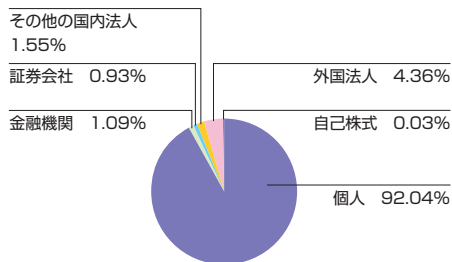




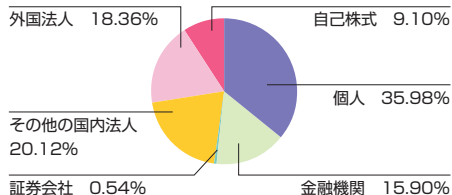
株式の状況 (平成24年9月30日現在)

● 発行可能株式総数	67,840,000株 <small>(前期末比 増減なし)</small>
● 発行済株式の総数	25,703,166株 <small>(前期末比 増減なし)</small>
● 株主数	3,026名 <small>(前期末比389名 減少)</small>

● 株主数比率



● 株式数比率



● 大株主一覧(上位10人)	持株数(千株)	持株比率(%)
有限会社理想社	2,470	9.61
理想科学工業株式会社	2,338	9.10
公益財団法人理想教育財団	1,330	5.18
ノーザン トラスト カンパニー(エイブイエフシー)	1,149	4.47
サブ アカウント アメリカン クライアント		
理想科学工業従業員持株会	1,039	4.04
ザシルチェスター インターナショナル		
インベスターズ インターナショナル	826	3.21
バリュー エクイティー トラスト		
ノーザン トラスト カンパニー		
エイブイエフシー リ ユース タックス	796	3.10
エグゼンプテド ベンション ファンス		
みずほ信託銀行株式会社退職給付信託		
東京都民銀行口再信託受託者資産管理	783	3.05
サービス信託銀行株式会社		
羽山 昇	751	2.92
羽山 治	692	2.70

(注) シルチェスター・パートナーズ・リミテッド(旧名称:シルチェスター インターナショナル インベスターズ リミテッド)及びその共同保有者であるシルチェスター・インターナショナル・インベスターズ・エルエルピーから平成22年11月8日付で大量保有報告書(変更報告書)の写しの送付を受けましたが、当社として当第2四半期末日現在における実質所有株式数の確認ができないため上記大株主一覧には含めておりません。
なお、大量保有報告書(変更報告書)の内容は以下のとおりです。

株主名	持株数(千株)
シルチェスター・パートナーズ・リミテッド	0
シルチェスター・インターナショナル・インベスターズ・エルエルピー	3,067

● 自己株式の取得について

当第2四半期累計期間中に取得した自己株式は下記のとおりです。

取得した株式数	791,400株
取得価格	999百万円



会社概要 (平成24年9月30日現在)

- 商号 理想科学工業株式会社
- 本社 〒108-8385
東京都港区芝五丁目34番7号
- 創業 昭和21年(1946年)9月2日
- 会社設立 昭和30年(1955年)1月25日
- 資本金 14,114,985,384円
- 従業員数 1,767名(グループ全体 3,603名)
- 連結子会社 25社(国内2社 海外23社)
- 役員

代表取締役社長	羽山 明
常務取締役	高橋 靖宏
常務取締役	国谷多可史
常務取締役	阿部 和男
取締役	遠藤喜八郎
取締役	藤岡 秀則
取締役	高橋 康信
取締役	上田 雅弘
取締役	橋本総一郎
取締役	成宮 慶臣
取締役	氏家 直樹
取締役	奥 総一郎*
常勤監査役	山本 邦明
常勤監査役	山本研十郎
監査役	飯塚 良成*
監査役	八田 進二*

(注) *印は会社法第2条第15号及び第16号に定める社外取締役及び社外監査役です。

理想科学に関する様々な情報は ホームページでご覧になれます。

当社ホームページは、製品・サービスや採用のほか、会社情報や環境への取り組みなど多くの情報を発信しています。「株主・投資家情報」では、財務やIRに関連するニュースやデータをはじめ、決算短信や有価証券報告書、内部統制、コーポレートガバナンス、株式手続きなど様々な情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

- ホームページ
<http://www.riso.co.jp/>



● 株主・投資家情報
<http://www.riso.co.jp/ir/>

● 今後の見通しに関する注意事項

本資料における業績予想及び将来の予測等に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれており、また、従いまして、実際の業績は様々な要因により、これらの業績予想とは異なることがありますことをご承知おきください。

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月
基準日	定時株主総会・期末配当 3月31日 中間配当を行う場合 9月30日
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先 (電話照会先)	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル) 取次業務は三井住友信託銀行株式会社の の全国各支店で行っております。
公告掲載URL	http://www.riso.co.jp/ ただし、事故その他やむを得ない事由によ って電子公告による公告ができない場 合は、日本経済新聞に掲載します。
理想科学株主様窓口	理想科学工業株式会社 総務部 〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル 電話 03-5441-6611

● 株主名簿管理人の名称変更のお知らせ

平成24年4月1日、中央三井信託銀行株式会社、住友信託銀行株式会社、中央三井アセット信託銀行株式会社が合併し、「三井住友信託銀行株式会社」となりました。これに伴い、当社の株主名簿管理人の名称が「三井住友信託銀行株式会社」と変更になりましたのでご注意ください。なお、郵便物送付先(電話照会先)の住所・電話番号は変更ありません。



本株主通信は、環境にやさしい大豆インキと、
FSC®認証紙を使用しております。

● 株主インフォメーション

住所変更、単元未満株式の買取・買増等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。

なお、証券会社に口座がないため当社が開設した特別口座にご所有の株式が記録された株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

■ 電話 0120-782-031 (フリーダイヤル)

未払配当金のお支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

インターネットで当社に関する情報がご覧いただけます。
ホームページアドレス <http://www.riso.co.jp/>

 **理想科学工業株式会社**

本社／〒108-8385 東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル